

http://www

新型インフルエンザ ニュースレター@青森県

Pandemic Flu Newsletter @Aomori Pref

新型インフルエンザ関連情報をお届けする、ニュースレター

現在は、「平時」(新型インフルエンザが発生していない状態)です。

<p>発行日 Newsletter Date 2012年8月14日</p>	<p>フロントページ 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』2012年第12号</p>
<p>目次 Inside This Issue</p> <p>1 『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』第12号</p> <p>2 続報 更なるブタ由来インフルエンザ H3N2 ウイルスの感染患者の発生</p> <p>3 鳥インフルエンザなどの発生情報</p>	<p>こんにちは、青森県保健衛生課です。</p> <p>多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を 平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ対策にもご活用ください。</p> <p>続報 更なるブタ由来インフルエンザ H3N2 ウイルスの感染患者の発生</p> <p>米国疾病管理センター(CDC)は、8月10日、ブタ由来インフルエンザ H3N2(変異型 H3N2 インフルエンザ)ウイルスの感染患者に関する更新情報を発表しました。</p> <p>■発生状況の更新情報は次のとおりです。</p> <p>○ 米国では、2011年8月から12月までに12人の変異型 H3N2 インフルエンザウイルスの感染患者が報告されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ このウイルスはインフルエンザ(A/H1N1)2009 のマトリクス(M)遺伝子を有し、この M 遺伝子は(そのほかの変異型ウイルスに比べて)ヒトへの、及びヒトの間での感染力を増加させる可能性をもつものです。また、このウイルスは米国内の多くの州のブタにおいて確認されてきました。 ・ 患者に対する調査では、ブタとの接触によりこのウイルスに感染したほか一部では限定的なヒト-ヒト感染があったことを示しています。 <p>○ 米国では、2012年に入ると、4月には子どもでの変異型 H3N2 ウイルスの感染患者が確認されました。また、7月以降、多くの変異型 H3N2 ウイルスの感染患者が確認されました。(発生状況は下表のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CDC は、8月3日午前11時に健康上の勧告を発し、発生状況等に関して同日昼に電話記者会見及び9日午後1時に電話記者会見を行っています。 <p>■変異型 H3N2 インフルエンザに関する背景的情報は、次のとおりです。</p> <p>○ ブタインフルエンザは通常ヒトへは感染しません。しかし、通常ブタで循環していて、ヒトで循環していないインフルエンザウイルスのヒトでの散発的な感染はこれまでもありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ このような場合に、これらのインフルエンザウイルスは「変異型ウイルス」と呼ばれます。米国では、これまでも変異型 H1N1、変異型 H3N2、変異型

H1N2 の各ウイルスのヒトへの感染が確認されています。

- ・ 最も一般的には、これらの変異型ウイルスへの感染は、感染ブタに曝露したヒトにおいて発生しています。
- ・ ブタインフルエンザについては、適切に処理された豚肉又は豚肉加工品を食べることでヒトへ感染するという事は報告されていません。

■ **変異型 H3N2 インフルエンザに関する CDC の評価は、次のとおりです。**

- ・ このウイルスによるヒトでの散発的感染及び地域的なアウトブレイクの発生は継続する可能性がある一方で、現時点では継続的なヒト-ヒト感染が発生している証拠はありません。しかし、すべてのインフルエンザウイルスは変異する能力をもち、このウイルスが感染拡大する可能性はあります。
- ・ ヒトにおいては、このウイルスに感染した場合の病状の程度は季節性インフルエンザに感染した場合の病状の程度に類似したものとなっています。
- ・ 血清学的研究による限定的な情報によると、成人ではこのウイルスに対する免疫をある程度もっているものの、子供ではもっていないことを示しています。

米国の変異型 H3N2 インフルエンザウイルスの感染患者報告数(CDC)

(2011年8月～2012年8月10日現在)

患者発生の報告があった州	2011年 報告患者数	2012年 報告患者数
ハワイ		1
インディアナ	2	120
イリノイ		1
アイオワ	3	
メイン	2	
オハイオ		31 ^{*1}
ペンシルバニア	3	
ユタ		1 ^{*2}
ウエストバージニア	2	
計	12	154 ^{*1}

※1 CDCによる8月10日現在の報告患者数発表後、オハイオ州保健局は8月10日現在新たに5人の患者、8月14日現在新たに18人の患者の発生を報告。このため、8月14日現在ではオハイオ州での患者は54人、米国の患者計は177人となった。

※2 ユタ州の患者は2012年4月に報告されたもので、現在発生中のアウトブレイクとは異なる

○原文

【CDC 変異型 H3N2 インフルエンザに関する情報 8月10日】
<http://www.cdc.gov/flu/swineflu/influenza-variant-viruses-h3n2v.htm>

○その他の情報

- 【オハイオ州保健局 カウンティ・フェア支援活動継続中 8月10日】
<http://www.odh.ohio.gov/~media/ODH/ASSETS/Files/news/81012%20H3N2v%20news%20release.ashx>
- 【オハイオ州保健局 変異型 H3N2 サーベイランスによる新たな患者の発生 8月14日】
<http://www.odh.ohio.gov/~media/ODH/ASSETS/Files/news/81412%20H3N2v%20news%20release.ashx>
- 【CDC 死亡率・発病率週報 8月10日】
<http://www.cdc.gov/mmwr/pdf/wk/mm61e0810.pdf>
- 【CDC 変異型 H3N2 ウイルスのヒトへの感染に関する臨床医への暫定的な情報 8月10日】
<http://www.cdc.gov/flu/swineflu/h3n2v-clinician.htm>
- 【CDC 変異型 H3N2 から自分を守る 8月7日】
<http://www.cdc.gov/flu/swineflu/h3n2v-factsheet.htm>
- 【JID 変異型 H3N2 ウイルスへの感受性は子供及び中年層で最も高い 8月10日】
<http://jid.oxfordjournals.org/content/early/2012/08/07/infdis.jis500.short?rss=1>

ニュース

鳥インフルエンザなどの発生情報

WHO が確認した鳥インフルエンザ A (H5N1) 感染症例 (2003 年～2012 年 8 月 10 日)

確定症例	608 人
うち死亡例	359 人
致死率	59.0%

鳥インフルエンザ A (H5N1) のヒトへの感染症例

1. インドネシア保健省は、8 月 10 日、鳥インフルエンザ (H5N1) の新たな 1 例の確定症例を発表。患者等に関する情報は次のとおりです。

- ・ 患者はジョグジャカルタ県の 37 歳の男性で、7 月 24 日に発熱、27 日に入院、30 日に死亡。
- ・ 感染源の調査では、患者の病鳥又は死亡鳥への接触の状況は特定できませんが、患者は 4 羽の鳥を飼っていたほか鶏の処理場から 50 メートル先に住んでいました。
- ▶ インドネシアでは、2005 年以降 191 例の確定患者が発生し、うち 159 例が死亡しています。今年 (2012 年) では 8 例の確定患者が発生し、8 例が死亡しています。

【WHO 鳥インフルエンザ—インドネシアの状況 8 月 10 日】
http://www.who.int/csr/don/2012_08_10b/en/index.html

○ 鳥インフルエンザ A (H5N1) が再出現した 2003 年以降、2012 年 8 月 10 日までに、WHO に報告された鳥インフルエンザ A (H5N1) 確定症例の累計数は 608 人となっており、そのうち 359 人が死亡しています。(致死率は、59.0%)

【WHO ヒトの高病原性鳥インフルエンザ (A/H5N1) 感染確定症例数】
http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/H5N1_cumulative_table_archives/en/index.html

「編集後記」は休みます

発行：青森県健康福祉部保健衛生課

030-8570 青森県青森市長島 1-1-1

Phone:

017-734-9215

Fax:

017-734-8047

E-mail:

hoken@pref.aomori.lg.jp

青森県庁「インフルエンザ対策」

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/pandemic_flu_action.html

青森県庁「新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県」

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/shingata_flu_taisaku.html#newsletter